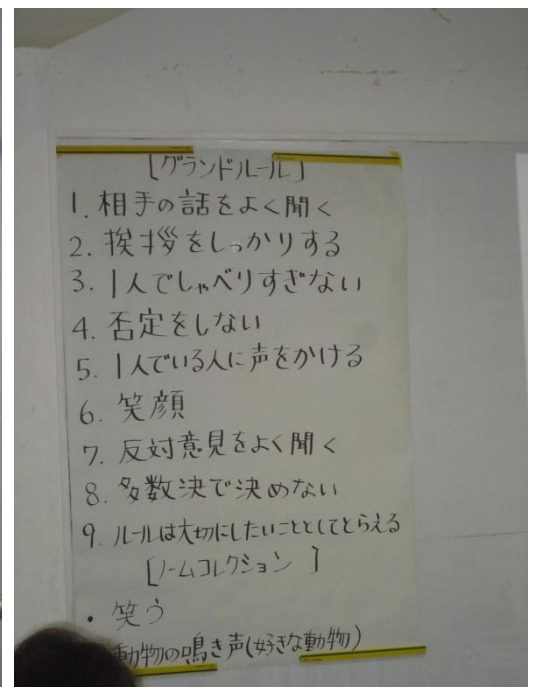


夢追塾第12期講座見学記

開催日:平成29年9月14日(木) 場所:いきがい活動ステーション

- ◇ 9月の月例広報委員会は、夢追塾事務局からの提案で夢追塾12期生の講座見学を行いました。メイン会場のいきがい活動ステーションで第11回講座「テーマ:問題発見力」を委員8名で傍聴しました。
- ◇ 「自分が取り組むべき地域問題、自分が解決したい社会課題を設定する力を身につける」が講座のねらいで、ゲストスピーカーは北九州市立大学大学院マネジメント研究科松永裕己教授と女子高生の江口鮎香さんでした。
- ◇ 江口さんが取り組んでいるのは、「自分の夢を言葉にして伝えることで不登校から立ち直った経験を活かし、自分の夢を絵本にするイベントを開催。絵本を作成することで自分と向き合い、夢の共有で様々な気づきが生まれ自信に繋げていく」ことを目指したプロジェクトです。きっかけは震災後、益城町の小学校(母校)に募金を届けたとき、避難者同士の支え合いを目の当たりにして、自分自身を振り返らせてくれたことに何か恩返しをしたい、との強い思いだったそうです。今、ESDステーションを拠点に1人で奮闘していると熱く語ってくれました。
- ◇ ワークショップは、人生の棚卸をしてみる→自分事と社会事をつなげてみる→プロジェクトの一步を考えてみる と進みました。大事なキーワードは「自分事」と「具体性」でした。
- ◇ 参加者から「社会貢献志向はあるものの、その整理ができていないことを再認識し、どのようにするとよいかヒントを得ることができ有意義な体験だった」との感想がありました。
- ◇ 現在の夢追塾の講座は、以前に比べると方式や内容が大きく変わっています。卒塾生の皆さんも一度講座を見学してみませんか？

9期広報委員(夢追塾コーディネーター) 久保 サチ代



会場は小倉北区魚町銀天街 中屋ビル地階
まなびとESDステーション(いきがい活動ステーション)



松永教授の講義風景



高校生ゲストスピーカーの江口鮎香さん



自作の絵本を読み聞かせする江口さん



真剣に見学する広報委員の面々



夢追塾では、学びのスタイルを少しずつ変化させながら、それぞれの「夢」実現のための学ぶ場を作っています。卒塾生のみなさまにも、つまみ食いの参加できる講座をいくつかご用意しました。新しい夢追塾をぜひ一度ご見学ください。卒塾生のみなさまが参加可能な講座を下記リンクのとおりまとめました。
https://peraichi.com/landing_pages/view/yumesotsu 関心のある講座がありましたらぜひご参加ください。
詳細は夢追塾事務局 飯野 (093-662-3100) までお問い合わせください。

写真撮影: 溝田幸男(6期) 新見正康(4期)